

盛岡市立小中学校の耐震診断（第1次耐震診断）結果と今後の対応について

平成19年6月11日

教育委員会

1. 耐震診断（第1次耐震診断）結果

盛岡市立小中学校における耐震化対策として、新耐震基準以前（昭和56年以前）に建築した校舎・体育館については、平成15年度から第1次耐震診断を実施し、平成18年度で完了したところである。

- (1) 耐震診断実施棟数 169棟（小中学校全320棟中、昭和56年以前建築の棟数179棟、内10棟は改築予定により診断実施せず）
- (2) 耐震診断結果のI s値（構造耐震指標）による内訳 全154棟（耐震診断実施棟数169棟中、15棟は期間内に耐震改修済み）
 - ① $I s < 0.3$: 小学校校舎18棟、中学校校舎16棟、中学校体育館3棟、合計37棟
【該当校名：厨川小、中野小、本宮小、青山小、北厨川小、川目小、緑が丘小、高松小、玉山小、下橋中、厨川中、上田中、大宮中、城西中、城東中、藪川中】
 - ② $0.3 \leq I s < 0.7$: 小学校校舎52棟、中学校校舎26棟、小学校体育館10棟、中学校体育館7棟、合計95棟
【該当校名：仁王小、桜城小、厨川小、仙北小、山岸小、米内小、土淵小、中野小、本宮小、青山小、緑が丘小、太田東小、城北小、大新小、松園小、月が丘小、高松小、東松園小、見前小、津志田小、外山小、藪川小、生出小、下小路中、厨川中、上田中、大宮中、土淵中、黒石野中、繫中、城西中、城東中、北陵中、松園中、玉山小】
 - ③ $0.7 \leq I s$: 小学校校舎3棟、小学校体育館15棟、中学校体育館4棟、合計22棟

2. 今後の対応

耐震化率（全320棟に対する耐震性がある棟数）は、4月1日現在55.6%（178棟）である。耐震化率の向上を図るため、現在策定中の「盛岡市耐震改修促進計画」と整合を図りながら、「小中学校第2次耐震診断及び耐震補強計画」を早急に策定し、次の事業を実施していく。

(1) 第2次耐震診断

- ①第2次耐震診断は、耐震性を詳細に評価し補強の内容、工法等を決めるため実施する。
- ②対象は、基本的に第1次診断結果でI s値が0.7未満であるもの全てとする。（文部科学省では、学校施設においては、安全性の確保のためI s値0.7以上を求めている。）
- ③実施期間は、2～3年の出来る限り短期間とし、I s値の低いものを優先的に実施する。

(2) 耐震化工事

- ①第2次診断結果でI s値が0.7を下回った施設については、診断結果数値により、「改築（建替え）」「大規模改造」「耐震補強」に分けて、耐震化工事を実施する。
- ②工事の実施に際しては、第2次診断結果により、緊急度の高いものから優先的に実施する。